

**令和5年3月**

**小林市議会定例会追加提出議案説明書**

提案理由をご説明する前に、新型コロナウイルス感染症対策について、ご報告をさせていただきます。

去る3月13日から、新型コロナウイルス感染症対策におけるマスク着用の考え方が見直され、マスクの着用は、個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断に委ねることが基本となりました。

なお、マスク着用の考え方の見直し後であっても、基本的な感染症対策の継続は重要であると考えることから、引き続き「感染拡大の防止」と「社会経済活動の維持・再生」の両立を目指すことを基本的な考え方とし、その取り組みを進めてまいります。

それでは、以下、本日追加提案をいたし

ました議案について、ご説明を申し上げます。

議案第39号令和5年度小林市一般会計補正予算第1号につきましては、歳入歳出それぞれ1億5,871万4,000円を増額し、予算規模は289億2,871万4,000円となります。

まず、歳入につきましては、地方交付税及び国庫支出金を追加計上するものであります。

次に、歳出につきましては、バスの送迎等における子どもの安心・安全を確保するための費用を計上するとともに、令和5年度における新型コロナウイルスのワクチンの接種に要する費用を計上するものであります。

以上、よろしくご審議のほどお願いを  
いたします。